

発言通告書の要旨(一般質問)

令和5年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/8 (水)	1	21 為広員史	1、みとよ市民病院を利益の出る、市民に慕われる病院にするための施策について	いつまでに健全な状態の病院にするのか、具体的に詳しく問う。
			2、旧永康病院建て替え工事における各社の役割について	(1)CM、設計業者、施工者、三豊市の役割分担について (2)工事の変更やトラブルについて
			3、みとよ市民病院の開院から本日までの状況について	入院者数と通院者数の旧永康病院との違い及び利用者数を増やすための施策について
	2	5 金子辰男	1、薬用作物の産地化に向けたプロジェクトについて	参加農家が59経営体、2種類の薬用作物で400kgの収穫、栽培希望者も増えている。引き続き産地化に向けて栽培面積の拡充、栽培技術の確立、品質向上を目指すところがあるが、前回質問した費用対効果、農家の利益、取り組む人たちの年齢構成など将来へつながるのか。次の世代へバトタッチができるプロジェクトになっているのか伺う。
			2、三豊市の死亡数・出生数について	コロナウイルスのパンデミックから、もう3年余りとなった。感染者数も毎日速報で伝えられ、昨年の暮れ12月29日には全国感染者数が192,063人、そのうち重症者数が565人、死亡者数420人との報道があった。速報が気になる毎日であった。このような状態で三豊市の出生率はどうなったのか。また、死亡者数は、その内訳はどうなのか。全国的には自殺者も増えているようであるが、三豊市ではどうなのか。正しい情報を知らせることが今後のウィズコロナの参考になるのではないかと。市の今後の対応を含めて伺う。
	3	11 高木 修	1、高麗人参の水耕栽培について	昨年11月から、高瀬茶業組合で高麗人参の水耕栽培に取り組んでいる。香川県内では初の取り組みと聞くが、農業の新しい事業として期待が高まっている。このように民間事業者の取り組みを生かし、農業の新規分野への挑戦を行うべきと考えるが、その現状と将来の課題を問う。
2、鳥獣被害対策の再構築について			このところ、例年にも増して鳥獣被害が拡大していると各地で聞く。特にイノシシの被害が大きく、以前は畑・水田への出没に留まっていたのが、最近では民家の付近にまで立ち入り、人的被害が懸念されるような事態にもなっている。抜本的な対策を講じる時期に来ていると思われるが、今後の対応策を問う。	

発言通告書の要旨(一般質問)

令和5年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/9 (木)	4	18 横山 強	1、讃岐造船跡地について	(1)水族館事業で国の交付金・グランドデザインで特別交付税・詫間港周辺にぎわい創造事業でふるさと財団から財源を利用して計画とした事業の失敗に対し、返還に関わる問題点等を広範囲に伺う。 (2)令和4年6月、9月の一般質問の答弁について副市長に広範囲に伺う。 (3)令和4年12月の一般質問に対し、令和5年度の予算等を広範囲に伺う。 (4)令和4年12月の一般質問に対し、市長答弁等を広範囲に伺う。
			2、土地開発公社の解散と三豊市への引き継ぎについて	(1)土地開発公社の用地について、三豊市への引き継ぎに向けての問題点等を広範囲に伺う (2)土地開発公社が解散後、三豊市がその用地を引き継いだ場合の問題点等を広範囲に伺う。
	5	6 湯口 新	1、観光に対する取り組みについて	今後の地方創生を担う柱の一つが観光であると言われており、国も更に力を入れようとしている。インバウンド対策や交通政策、観光で「稼ぐ」システムづくりなど、三豊市の今後の観光に対する取り組みについて伺う。
			2、中学校の今後の各種取り組みについて	高瀬中学校で中間テストをなくすという話を聞いた。また施政方針の中では「制服のリース制度」や「放課後改革」という言葉が並び、中学校を良くしていこうという意志も感じる。その中で将来的な中学校の統合の話も出てきており市民の関心も高い。市内中学校の今後の各種取り組みについて伺う。
			3、市内小公園の活用について	以前から指摘しているように市内に点在する小公園の活用が進んでいない。公園の充実は子育て世代が居住エリアを選ぶ際のポイントともなっており、また全世代から公園を活用してもらうことは市民の健康にもつながる。健康寿命延伸のための取り組みとして宝山湖公園の活用では大きなプロジェクトが進行しており、この機にもう一度、市内小公園の活用を真剣に検討してはどうか伺う。
	6	15 水本真奈美	1、子育て支援について	(1)伴走型相談支援として死産・流産などのグリーフケアについて (2)0～2歳の未就園児の定期的預かり事業について (3)子ども家庭センター設置に向けた今後の展開について伺う。
			2、デジタル格差対策	デジタル化が進められていく一方で、デジタル弱者への支援は重要課題である。誰一人取り残さないデジタル化の実現のため、特に高齢者へのデジタル格差解消の取り組みを伺う。
			3、選挙について	(1)不在者投票のための投票用紙のオンライン申請を可能にする考え (2)投票済証明書の発行について伺う。

発言通告書の要旨(一般質問)

令和5年第1回定例会

質問日	質問順	議席/氏名	件名	要旨
3/9 (木)	7	3 瀧本 哲史	1、三豊市の財政状況について	現在の三豊市財政状況について、またそれを踏まえた今後の方向性についてお伺いする。
			2、放課後児童クラブについて	放課後児童クラブの施設状況についてお伺いする。 ・支援員の労働環境や待遇についてお伺いする。
	8	1 西山 彰人	1、国や県の権限に属する事務の対応、特に新型コロナウイルス感染症の取り組みについて	国や県の権限に属する事務であっても、市民からの声は三豊市に届くと思う。特にコロナ感染症について、三豊市内の高齢者福祉施設などから、保健所の対応を含め多くの批判や意見が届いていると思うが、三豊市の対応を伺う。
			2、市民へのメンタルヘルスの取り組みについて	コロナ感染症などのまん延により、市民の生活不安が広がっており、メンタルヘルス対策が重要となっていると思われが、三豊市はその実態を把握しているのか、またその対策がどのようになっているのか伺う。また、職員にも多くのメンタルヘルスによる休職者がいると聞かすが、その対応と、分析結果についても伺う。
	9	12 岩田 秀樹	1、電気代値上げ分助成制度の検討を	消費者物価指数が前年に比べて31年ぶりの上昇である。食糧費4.5%、家庭の電気代20.0%、ガス代18.6%など大幅である。基礎年金の満額は今でも月6.5万円に過ぎない。4月からの電気料金値上げの申請も出されている。 エネルギーの地産地消はどう考えているのか。
			2、新年度よりの制服改訂が決定した、保護者や利用者のアンケートで決定したこと	制服のリース制度が提案されている。内容は具体的にどう取り組もうと考えているのか。 制服制定は保護者の経済的負担や多様性の観点が目的であったはず。
			3、学校給食用パンの地元産小麦使用について	安心安全で地域に貢献をする小麦生産、通年使用できるよう、取り組みはできないか。
			4、新型コロナ、国は5月8日より5類相当に、分類変更を行う方針を決めた	市の対応として、分類変更による変化はどうなるのか。 市民に分かりやすい周知をどのように考えているのか。
			5、豊中地区小学校統廃合について	統廃合ありきで、旧小学校区における避難場所の設置、学童保育の取り組みなど放置しての取り組みは説明不足である。